

令和7年12月国見町教育委員会定例会 会議録

- 1 開会日時 令和7年12月12日（金） 午後15時10分開会
- 2 招集場所 国見町役場
- 3 出席委員
1番 高橋 幸子 教育長職務代理者
2番 志村 裕美 委員
3番 中村 裕美 委員
4番 菊地 貴雄 委員
5番 石幡 良子 教育長
- 4 説明のため出席した職員の職氏名
教育次長兼教育総務課長 六戸 浩寿
教育施設課長 佐藤 智宏
生涯学習課長 小野 笑子
教育総務課指導主事 丹治 光夫
- 5 書 記 教育総務課主幹兼総務係長 八島 章
教育総務課主任主査兼こども教育係長 蓬田 祐子
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 会議の成立
教育長から、教育委員半数以上の出席があり、会議が成立していることが告げられた。
- 8 会議録署名委員
教育長から、高橋幸子委員、中村裕美委員が会議録署名委員として指名された。
- 9 会期の決定
教育長から、会期は本日1日としたい旨の発言があり、これについて図ったところ、全員に異議無く、そのとおり決定された。
- 10 会議録の承認
教育長から、令和7年11月定例会会議録について、その承認の可否を諮ったところ、全員に異議無く、これを承認することに決定された。

1 1 教育長報告

(1) 教育長出席会議等について

教育長から、出席会議等について、別紙により報告した。

- ・第4回コミュニティスクール委員会について、学校の働き方改革について議論が行われたが、提案がどう実現されているかという点に課題を感じている。今後は、議論や提案が具体的なアクションに結びつくような仕組みを検討する必要がある。
- ・市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会では、志村委員も早朝から応援に参加したことへの感謝が述べられた。大会では、インフルエンザ流行の影響で参加できない選手もいたが、出場選手は全員完走した。来年は、より深く関わって力になりたいと表明した。
- ・福島民報社との連携協力協定締結式について、新聞活用により、児童生徒の読む力や書く力の向上が期待される。新聞社の専門家が授業に入り、情報活用力や思考力、判断力を育成する取り組みを進める。この協定は県内で6例目であり、国見町ならではの形を民報社と作っていくことで合意している。
- ・町表彰式では高橋委員が、12年間にわたる教育委員会委員としての功績により功労表彰を受賞されたことについて、祝意が述べられた。
- ・道の駅国見あつかしの里イルミネーション点灯式。この企画は、子ども議会で子どもが提案し実現したものであり、まちづくりの一助になると評価している。この成功体験が、次年度以降の子ども議会参加者の意欲向上につながることを期待している。

【委員質問】

○高橋委員

昨年は「家族のきずな」エッセイ表彰式に代理で出席したが、今年はどうだったか。

●教育長

教育長賞1名と特別賞1名、計2名が国見小学校から表彰された。教育長賞の受賞者が欠席したため、特別賞の子どもがステージで表彰を受け、作文を発表した。なお、青少年育成大会が明後日、ホールで開催され、7名による作文発表が行われる予定。

(2) 12月議会報告

教育総務課長から、12月議会について、以下の要旨のとおり報告した。

① 一般質問（蒲倉孝議員）：

認定こども園の進捗状況について、白紙表明から半年が経過したが、「ゼロベース検討の進捗はどうか」という趣旨の質問に、教育長が答弁し、総合計画に「認定こども園の単独設置」、教育ビジョンに「幼児教育・保育の一体的整備と体制づくり」を明記予定。来年度に「認定こども園設置検討委員会」を立ち上げて進めたいと答弁した。

義務教育学校の進捗状況について、「義務教育学校を設置している市町村のどこを視察したのか」という質問に対し、教育長が、設置市町村のメリット・デメリットなどの情報収集を進めていると答弁。その後、町長・副町長・教育長のそれぞれの考えについても質問があり、町長：「認定こども園の設置を先に進め、その目途がついた段階で義務教育学校のあり方を議論する」、副町長：「まずは認定こども園の設置を進める」、教育長：「令和8年度末を目標に認定こ

ども園の具体的方針を作成し、令和9年度に学校の在り方検討委員会を立ち上げる」とそれぞれ答弁した。

② 一般質問（小林聖治議員）：

町の保育所の給食業務に関する質問があった。

③ その他 議案：

一般会計教育費の補正予算が承認された。

●教育長の所感：

認定こども園について、「来年度（令和8年度）に設置検討委員会を開き、ロードマップ、設置場所、園の形態、既存校舎の改修か新築かなどを次年度の1年で方向性をまとめる」という覚悟を持った答弁をした。その後、認定こども園の方向性が見えた後、令和9年度から「義務教育のあり方検討委員会」を進め、小中学校を統合した義務教育学校とするか、分離したまま小中一貫教育を継続するか、保護者の意向を踏まえながら検討を進める。今後2年間はスピード感を持ち、関係者全員が納得できる施設を目指して進める必要がある。委員には進捗を報告しながら覚悟を持って進めていきたい。

1.2 協議・報告

【報告審議】

(1) 教育総務課報告

① 第4回国見学園コミュニティ・スクール委員会

11月11日に国見幼稚園で開催。教育コンサルタントの大野氏を招き、「教職員の働き方改革」をテーマに熟議を行った。また、国見小学校でも働き方改革に関するキックオフ会議が開催された。

② 福島民報社との連携協力協定式

11月20日に開催。今後、協定を通して、子どもたちが新聞等を通じて社会に関心を持ち、地域の未来を切り開く人材となるよう育成を推進する

③ コミュニティクラブ研修会：

11月20日に観月台文化センター大研修室で開催。県立医科大学栄養技師の土屋氏を講師に招き、「スポーツと栄養」について理解を深めた。

④ 町表彰式

11月21日に開催。高橋幸子委員が、平成25年から12年間にわたる教育委員としての教育振興への寄与を理由に功労表彰を受賞した。

⑤ 子ども・子育てサービスに対する苦情等対応の第三者委員委嘱

12月1日に役場応接室で実施。村上みさ子氏、斎藤仁志氏、鈴木典子氏の3名が第三者委員として再任された。保育所、子育て支援センター、預かり保育、こどもクラブ等の利用者からの意見、要望、苦情、悩みに対し、中立・客観的な立場で話し合いに立ち会い調整を行う。

⑥ 令和8年度 藤田保育所・国見幼稚園の申込状況

現在、藤田保育所：申込者 合計31名。国見幼稚園：園児86名、預かり保育73名。

(2) 教育施設課報告

教育施設課から、伊達果実農業協同組合より、町内の保育所、幼稚園、小中学校の全児童生徒にバナナが1人1房ずつ贈呈された。この寄贈は令和3年から継続されており、「子どもたちに元気になってほしい」という思いから続けられているとの報告があった後、全員に異議なく、原案のとおり了承された。

(3) 生涯学習課報告

生涯学習課長から、別紙により報告があった後、全員に異議なく、原案のとおり了承された。なお、説明・質問の要旨については以下のとおり。

① 地域学校協働本部事業

高校入試対策講座（新教研もぎテスト）11月12日、12月15日に実施。次回は1月6日予定。少年仲間づくり教室（地球体験キャラバン）：11月に元海外青年協力隊員らを招き異文化理解クイズ等を実施。インフルエンザ流行で参加者は7名。子育てリフレッシュ教室（お菓子作り）：卵ボーロとバナナ蒸しケーキを調理。3組8名が参加。

② 芸術文化事業

国見町文化祭総合展示会：11月1日・2日に実施。来場者734名。ダンスパーティー：参加者80名。

③ くにみ観月台カレッジ（落語を聞く会）

福島素人落語の会より講師を招き開催。参加者40名。

④ スポーツ事業「市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会」

国見町チームは総合45位で完走。インフルエンザの影響で選手変更があった。

⑤ 図書館事業「子ども司書講座・活動」

講座でお話会の仕方を学び、保護者向けに実践。選書する機会も設けた。

⑥ 今後の予定

- ・明日（12/13）開催予定の「少年仲間づくり教室」は、内容が変更される。当初は聖光学院ラグビー部によるタグラグビー体験を予定していたが、ラグビー部内でインフルエンザが流行したため、来校が急遽中止となった。代替として、国町のクリエイション協会に協力を依頼し、クリエイション体験を実施する。
- ・12/14には「青少年健全育成推進町民大会」が開催される。今年度は小中学校から多数の「家庭の日」コンクール作品応募があった。その結果、県の表彰を多数受賞しており、大会では、県の表彰者を中心とした7名が作品を発表する。また、国見町の高校一年生も県で受賞しており、高校生による作文発表も予定されている。
- ・12/20 来週土曜日には、わんぱく広場が実施される。
- ・12/21には放課後塾「ハルミニクラウド」が開催される。放課後塾の学生たちによる「国見町をプロデュース」の発表が行われる。国見町の人々が「やりたいこと」を発信し、協力者を探すための発表機会も設けられており、誰でも参加可能。
- ・小学校5、6年生対象の「冬休み学習会」が開催される。
- ・「英検対策講座」が12/24～25に開かれる。
- ・12/24～26「ベーゼンドルファー冬の特別試弾会」を開催予定企画された。クリスマスにベ

ーゼンドルフアーを弾くというコンセプトで企画されたが、クリスマスという日程のためか参加希望者が少ない状況。この結果は次年度以降の企画の課題とする。

- ・12/25に図書館で初のクリスマス会が実施される。午前は、子どもを対象とした読み聞かせ&ワークショップ。午後からは大人のための朗読会を実施予定
- ・1/11に「二十歳のつどい」が実施される。教育委員にも出席をお願いする

⑦工事の予定

- ・森江野第二体育館アリーナにて、床研磨塗装工事が実施される。期間は、1/21から2/11まで。利用不可となる。
- ・グリーンアリーナ923の照明LED化工事が実施される。全面のLED化工事となり、2/1～3/31の2ヶ月間利用不可となる。
- ・観月台文化センターホールの音響工事が実施される。3/1～3/31の間、ホールと楽屋が利用不可となる。

(4) その他

- ① 教育総務課長から、1月教育委員会について、1月16日に国見町観月台文化センター第1会議室で開催予定であることが確認された。

13 閉 会 午前15時50分